



こぼと学園で

この笑顔――

みんなで手を取りあって

「仕事がいそがしいのに、休みだつてつかれているのに、学園へ遊びに来てくれる。もしお兄さんたちと、つきあいがなかったらどんなだろう。やっぱりさみしいだろうな。」
おたがいに名前を知っている。気軽に話しかけられる。お兄さんたちは家族みたいだ……

(こぼと学園 中一 福岡玉美さんの作文から)

両親のない子、父母の離婚や家庭不和……家庭的な愛にめぐまれない、二歳から十六歳までの六十人の子供が兄弟のように生活している養護施設「こぼと学園」。

でも、みんなの顔は、とても明るい。園長さんをはじめ、この施設で働く方々はもちろん、定期的に、また、ひよっこりと訪れるボランティアの方々と暖かい心のつながりがあるからです。

園内体育祭やキャンプなどの行事には、いつも親身に手伝ってくれる「黒潮青年奉仕団」も、そのボランティアの一つ。

「奉仕活動をするのは、人に何かしてあげるというのではなく、自分自身の友だちづくりや楽しみのため」「街角で、卒園した人に元気な声をかけられたときなど、胸がジーンと熱くなる」「みんなが笑顔でくらせるように、いつまでも続けたい」と話す若者たち。その目はキラキラ輝いています。――

からだの不自由な方、突然、事故や病魔におそわれた方、ひとり暮らしのお年寄……このような方々と暖かい心のふれあいをつくるボランティアとして、県下各地で一万余の方々が活動してくれているのです。

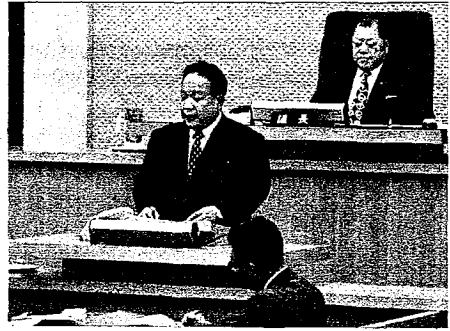
ボランティアとは

自主的に、無報酬で福祉施設などを援助する民間奉仕者、篤志奉仕者。

十一月十五日は「愛の日」

「きょうはひとの身、あすはわが身」おたがいに、わがこととして、めぐまれない人たちに愛の手をさしのべていこう――

和歌山下津港整備計画 来春の高校進学対策で論議



9月定例会は、9月25日から10月12日まで18日間にわたって開かれ、補正予算案19件(内給与6件)条例案11件(内給与5件)人事案件3件、そのほか12件の45議案と、紀勢新幹線実現要望など4件の意見書、決議を議決し、請願24件の採択を行ない

ました。とくに今回は、和歌山下津港整備計画、高校の定員増など教育問題が活発に論議されました。

○質疑 ▼答弁

和歌山下津港整備計画と 港湾審議会について

和歌山下津港整備計画と、これを審議する港湾整備審議会での審議採決について、次のような質疑答弁がされました。

○第四回審議会開催について過剰警備などの批判もあるがなんとか避けられなかったか。

▼審議会運営のためにはやむを得なかった。それぞれの委員の権限もあり、自由に発言し、不慮の事故がおこらないよう万全の体制を考へるべきだとの意見も強く、あのような状況となった。警備なしで事故が起これば別の責任を問われることになる。

○国は環境保全を前面に押し出した第五次港湾整備五カ年計画を最近策定したが、本県の計画はこれ

をふまえたものか、環境保全の対策は。また、公聴会を開くなど住民の同意が得られるまで国への申請を延期する考えはないか。

▼国は第五次港湾整備計画を策定中であり、これに乗り遅れないためにも適当な時期に答申されたことを考えている。計画は国の第五次計画をふまえたもので、海洋レクリエーション基地、緑地など環境保全の措置は盛り込んでいく。

埋め立て実施の段階で、公害、自然環境破壊の問題など十分審議を行なう。またその段階で地元住民の意見も調整されると考へている。この計画は長期的な港湾計画であり、その中で埋め立てはさしざわりがないかどうか審議してもらった。

港湾サイドの審議は十分されたと思っている。計画と実施とは別のものであり答申があった主旨で申請手続きをとる。

○鉄鋼・石油などの第二次公害型産業をこれ以上拡大することの、和歌山県の将来のための良否について、また本県の豊富な水や海岸つよいが対処の姿勢は。

▼生活環境に重点を置いて、しかも経済との調和をはかることは非常にむずかしいことであるが、それを見いだすことが政治であり、私の信念である。これまで企業進出によってもたらされた税収は、公害対策費を上回り残金額を福祉対策の自主財源にあててきた。

企業の進出によって商店街や雇用対策面にもメリットがあり、今後の拡大についても和歌山に利する面が多い。ただ環境問題に配慮改善していく観点で、総量規制などきびしい姿勢を貫きたい。また和歌山をエネルギー基地化する考へはもっていない。

物価と中小企業対策

○地場産業などの中小企業は、最近のドル切り下げ、公定歩合の引き上げ、公共事業の繰り延べなどによる影響が大きい。繰り延べ額や県内業者への影響資材不足対策、年末年始の金融対策はどうか。公設小売市場や県営の卸し売り市場についての考へは。

▼八割の公共事業繰り延べを国は指示して来ているが、災害復旧を除き二十億をこえる。影響については慎重に対処する。

資材不足については小口需要者に対する電線、水道管などのあつせんを実施したが、県内メーカーや商社、国などにあつせんを要請する。

融資については、制度融資を金融引き締めの対象から除外するなど中小企業向け金融の円滑化を、国や関係金融機関に要請している。

物価対策については国のなすべき面が多いが、県としても授業料などの公共料金、消費者対策などに努力する。また融資面から流通面の改善や、卸し売り市場の整備などを検討する。公設小売市場については、設置に問題が多いので研究したい。

通産省が独自に計画している広域多目的揚水発電計画(紀伊計画)は新宮川から有田川までの県内主要河川に、十三のダム、七発電所をつくり、導水管をつないで大規模発電所群をつくる構想であり、通産省が協力を求めていると

高校の新設、学級増 総合選抜制、全入問題など

来春の中学卒業生の増加や進学率の上昇に対し、父兄から強い要望の出されている学級増など高校進学問題について次のような質疑が行なわれました。

○来春中学卒業生は千五百人余り増え、進学率も九十%程度と予想され、学級増が望まれる。

また和歌山市の新設校の開校見通しはどうか。

▼進学率の二一%増(今年は八八・三%)が見込まれ、十学級程度の高校新設のほか学級増を検討中である。新設高校の敷地はおくれているが校舎ができていなくても応急措置で開校する。

置で開校する。

○総合選抜制の検討状況、実施時期、全県下を対象にしてはどうか。

▼高校教育協議会の高校入学者選抜制度委員会で、当面和歌山市の普通科について検討中で十月中旬の結論を出し、十一月中旬に協議会から答申される予定で全県下については今後検討を進める。

○現在の高校の中学区制は、個人の自由な意志による進学ではなく学力による選別で、人間差別の温床と考えられる。

高校全入を前提とした五カ年計画を検討してはどうか。

▼中学区制が直ちに差別につながる考へない。義務教育的な高校への全員入学については、今のところ考へていない。

○田辺、西牟婁地方では職業科と

普通科の比が六対四で、県全体は四対六である。父兄の普通教育を受けさせたい強い願いにどう答えるか。

▼比率の改善には長期的な学級編成計画の中で改善して行きたい。

○和歌山市内高校のマンモス化対策と、一学級定員を増やす考へはあるか。

▼マンモス化は新設を含めた長期計画の中で是正していく。

一学級の生徒数については、五十年一度以降で千百人ほど減少する実態もふまえて検討する。

勤評裁判最高裁まで争う

○県高教組の勤評裁判の地裁判決について、公務員の争議権についてはこれを認める最高裁判例もあ

り、長い間の処分された者の苦しみも考へ、控訴を取り下げ、話し合う考へはないか。

控訴して勝てる自信があるか、敗訴の責任は誰が負うのか、県費のむだ使いにならないか。

▼公務員の争議行為の禁止は合憲との最近の全農林闘争に対する最高裁判決もあり、重大な憲法違反に関する問題でもあるので、最高裁まで判断を求めため、控訴は取り下げる気持はない。県としても訴訟のための費用は惜しまない。

医大の学園都市への移転

○県立医大の大学、病院など全面的にかつらぎ山系研究学園都市に移転する方針を早急に。現付属病院は独立した市民病院

としての機能をもたすよう市とも相談してはどうか。

○医大の付属病院は設備、環境ともよくない。環境のよい場所へ移転を考へよ。

▼付属病院の移転には市民感情も考へなければならず、大学のものにも色々意見があるので慎重に研究したい。学園都市には、将来の大学生増を考へれば二の大学誘致は可能であり当面、応用医学研究所の移転と研究病院を考へている。

▼大学側としては管理、運営面から考へ全面移転が望ましい。

しかし、種々複雑な問題もあり学内で検討中である。

▼付属病院の現在地での改善は無理なので移転したいが、場所などについては関係機関で検討のうえ結論を出す。

揚水発電などの紀伊計画と紀の川分水

通産省が独自に計画している広域多目的揚水発電計画(紀伊計画)は新宮川から有田川までの県内主要河川に、十三のダム、七発電所をつくり、導水管をつないで大規模発電所群をつくる構想であり、通産省が協力を求めていると

いうが、県の基本的態度は、将来の水利計画はどうかなどの質問に対し

▽揚水発電所計画の個々の問題では検討すべき点もあるが現段階では紀伊計画をそのまま受け入れる考へはない。また協力もしていない。将来の水利計画は治水、自然景観など十分検討し、観光、水利の権利も守っていくとの答弁がありました。

公営企業決算審査 特別委設置

四十七年度の電気事業などの公営企業の決算審査認定の議案は、閉会中に継続審査することとなりこのため特別委員会を設置、次の十一名が委員に選任されました。

○委員長 ○副委員長
◎笹野勇 ○山本有造 ▼大橋栄一 ▼妙中正一 ▼八木正 ▼薬科義清 ▼植野為幸 ▼的場鹿五郎 ▼森岡辰男 ▼長田嘉一 ▼岡野茂郎

和歌山の魚は安全値

県では、引き続き県産の魚介類29検体の、水銀、PCBの含有調査を実施しましたが、9月29日、その結果がまとまりました。いずれも国の暫定基準値を大幅に下まわっています。

採捕場所	魚種	国の暫定基準値	
		PCB 3ppm (遠海産0.5ppm)	総水銀 0.4ppm
加太沖	いさば	0.11	0.02
	かさば	0.03	0.22
	かたくちわし	0.03	0.29
和歌浦湾	えび類	0.18	0.03
	しらす	0.03	0.03
	干ししらす	0.25	0.19
紀伊水道	ひめち	0.05	0.08
	まいわし	0.23	0.19
湯浅湾	あじ	0.06	0.18
	いさぎ	0.22	0.48
田辺湾	きびなご	0.22	0.12
	かつお	0.21	0.03
瀬川沖合	かま	0.22	0.08
	すめい	0.04	0.03
	まいわし	0.04	0.07
	かたくちわし	0.05	0.06
熊野灘	あまだい	0.07	0.13
	あさぎ	0.04	0.03
	えおぎ	0.26	0.20
	いさぎ	0.22	0.10
	あいわし	0.03	0.02
海南市日方川	いせえ	0.07	0.01
	せんま	0.26	0.07
	な	0.11	0.09
御坊市王子川	しじみ	0.07	0.14
富田川	あゆ	0.09	0.11
日置川	あゆ	0.03	0.15
古座川	うなぎ	0.18	0.07
熊野川	あゆ	0.02	0.16



「早く、こっち、こっち！」お母さんと一緒に「恋人さがし競走」、大橋知事もとびりて一等賞。

ボクもがんばるよお母さん

母子スポーツ

—母子スポーツ大会—



雲ひとつない青空、秋さわやかな体育の日、和歌山市紀三井寺球技場で、ことしはじめて母子スポーツ大会が開かれました。

元気いっぱいのお母さん、子供たち約六百人。

日ごろのいそがしさを忘れ、親子リレー、恋人さがしなどのゲームで、明るく、楽しい一日をすごしました。



「ハイ、お母さん落さないでネ」

消費生活センターだより

和歌山市西丁1の2 県経済センター 2階 0734-33-1551



電子ジャーについて勉強する主婦(木曜教室)

電子ジャーの上手な使い方、買い方

最近、一般家庭で急速に普及した電子ジャーは、一部の欠陥商品によって、一時下火となりましたが、その後、容器は食品衛生法に適合したポリプロピレンを多く使い、またステンレスネジを使用するなどメーカー側も品質を改善して、かなりよくなってきました。

食事時間がまちまちの家庭や、ごはんを一日に一回だけたくという場合には便利なものですが、たく量が少なかったり、長時間保存の場合には、においや、ごはんが黄色くなるなど問題があります。正しく使い、有効に利用しましょう。

上手な使い方

①おいしく食べられるのは十二時間ぐらい、かやくごはんなどは八時間ぐらい。②中容器、フタなどのよこは、いたみの

原因になるので特に清潔に、しかし、みがき粉、スチールワールで洗うと傷がつき腐食しやすいので使わない。③米ぬかの脂肪分でこはんが変質したり、においを出しやすいから、米を十分に洗う④古いごはんやしゃもじを入れたままにしない。⑤使用前三十分ぐらい予熱することにより、ベトベトを防ぐことができる。⑥たき上がり、むらしたらずにジャーにうつす。⑦電

購入する場合、まず必要かどうかを確かめ、家族数や保温する量に合わせた容量のものを選んでください。また▽マークも確認するよう心掛けてください。

▽電気ストーブ、電気毛布など危険度の高い電気製品につけられているもので、国の検査に合格したことを証明するマーク。

黒潮の子コーナ

「フェニールケトン尿症」という病気をこぞ存じてしようか

先天性代謝異常の一種、生まれつきフェニールアラニンというアミノ酸をチロジンに変化させる分解酵素が欠けているために、異常分解物質ができて脳をおかし、精神薄弱になるといわれています。症状としては、色が白く、目がたつにつれて髪の毛は金髪、目の色が青く、特有の体臭、汗かき、皮膚の湿シなどがめだちます。生後三〜六週で吐き気がし、不きげんとなり、四、五カ月ごろに

ず血族結婚を避ける必要があります。対策としては、早期発見のために生後満一カ月と三カ月に必ず尿検査をすることです。和歌山市の方は、保健所で健診のとき検査をすることになります。ほかの市町村では、出生届けのとき検査用紙(試験紙二包み)を張り付けたものをくれまますから、お母さん方の手で検査ができます。出たての尿でぬれておむつに試験紙を押しつけて十分湿らせ三十秒後に、裏面の比色表と比べる方法ですが、緑色が濃く変わるときや、疑わしいときは早く保健所へ連絡してください。治療方法としては、フェニールアラニンの少ないミルク(例えば

ロフェニルルク)や特別食(低タンパク食)を与えます。生後一カ月、発見したらさっそう始めてください。三〜五歳ごろで終わりますが、早く始めるほど治療効果が著しく、知能低下がみられません。ただし、フェニールアラニンを制限しすぎると成長が止まりますから、すべて医師の指導のもとに慎重にしてください。

●電波で結ぶ茶の間と県政	●映画貸し出しのご案内
○ラジオ 「県庁だより」 和歌山放送(日曜日を除く) 日 12:30-12:35	○県政トピックス モノクロ 16ミリ シネマスコープ 4分
○テレビ 「紀州アルバム」 ひろがる「まごころ」 11月4日・11日(日) 7:45-8:00	○紀州アルバム カラー 16ミリ スタンダード 15分、このほかに思い出の「黒潮団体」、行幸啓記録映画「ようこそ紀州路へ」もあります。お申し込みは県広報課、各県事務所総務課へ。
四国テレビ 11月8日(木) 9:45-10:00	
毎日テレビ	

国民年金法が改正されました

国民年金法が改正され、年金額の引き上げ、自動スライド制の導入、どの年金制度にも属さない、谷間の老人、対策など新しい制度がとり入れられました。
改正されたおもな点はつぎのとおりです。

《拠出年金(掛金)が必要》

一、年金額の引き上げ

	現行(月額)	49年1月から(月額)
老齢年金	25年納付金 8,000円 10年年金 5,000 5年年金 2,500	20,000円 12,500 8,000
障害年金	1級 11,000 2級 8,000	25,000 20,000
母子年金	8,400	20,000
遺族年金	加算対象の子1人につき月額 400円	加算対象の子1人目 月額 800円 2人目から月額 400円

二、五年年金の再開

明治三十九年四月一日(明治四十四年四月一日)に生まれた人で、今まで十年年金、五年年金に加入していなかった人について、ふたたび五年年金に加入できることになりました。

昭和四十六年六月から五十年五月までの保険料(一カ月九百円)を取めると五十年七月から月額八千円支給されます。

三、保険料の追納

国民年金の保険料を滞納している人などが、未納期間の保険料を追納できるようにしました。(四十九年一月から)

四、自動スライ

下制の導入
全国消費者物価指数が5%以上

上変動すれば、その率で年金額を自動的に改定することになりました。

《福祉年金》

一、年金額の引き上げ

	現行(月額)	48年10月から(月額)
老齢福祉年金	3,300円	5,000円
障害福祉年金	5,000	7,500
母子福祉年金	4,300	6,500
準母子福祉年金	加算対象の子1人につき月額 400円	加算対象の子1人目 月額 800円 2人目から月額 400円

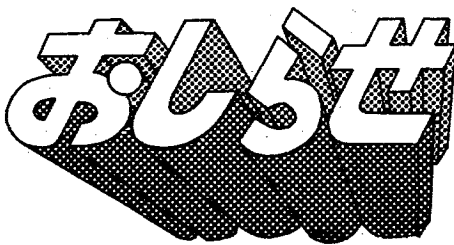
二、「谷間の老人」対策

明治三十七年一月一日(明治三十九年四月一日)に生まれた人に、七十歳になるまで老齢特別給付金(月額四千円)が四十九年一月から支給されます。

三、二級障害福祉年金の創設

今まで支給されなかった二級障害者(障害程度の軽い人)の方にも、月額五千円支給されることになりました。

(実施時期未定)
詳しいことは、市町村もよりの社会保険事務所、県国民年金課へ。



県庁は (0734) 23-6111です

第8期 スポーツ教室 参加募集

「明るく、ゆたかに、たくましく」
好評をいただいているスポーツ教室も今回で第八期。
みなさん気軽に参加ください。申し込み期間は十一月十九日



(月)十二月一日(土)で定員になりしだい締め切ります。
詳しいことは、県庁内保健体育課(〇七三四)三三四四〇八、スポーツ教室の係でお確かめのうえ早めに申し込んでください。

初級 (期間12月10日~49年3月1日)

教室名	対象	日時	場所
軟式テニス	既婚の婦人	月 10時	県立体育館
卓球		火 10時	
バドミントン		月 10時	
バレーボール	(35才以下)	月 10時	
美容体操A		火 10時	
ちびっこ体操A	4~6歳の男	月 14時30分	
B	女	金 14時30分	
バレーボール	小学4~6年 男・女	月 16時	
卓球		木 16時	
バドミントン		月 16時	
低学年体操A	小学1~3年 男	火 16時	
B	女	月 16時	
高学年体操	小学4~6年 男・女	月 16時	
柔道	小学生 男	月、木 16時30分	県立武道館
剣道	男・女	月、木 16時	
卓球	学校在学中の者のそく一般男・女	木 18時	県立体育館
バドミントン		火 18時	
バレーボール		月 18時	
バスケットボール		金 18時	
中高年齢者体操	40歳以上の男	木 18時	

初級、中級コースを終了した方のために、それぞれ中級21コース、クラブ13コースも開きますのでご参加ください。

県営住宅空家 入居予定者募集

場所 和歌山市(旧市の団地) 今福、西浜、城北ほか
募集予定戸数 五十戸
種別 第一種(中層耐火構造 四階建、簡易木造平家建) 家賃 五千円まで
用紙配布 十一月十日~十五日
日、県住宅課で
申し込み 十一月十七日~十八日(十時~十六時)
県庁東別館女関係内所で
詳しいことは県住宅課へ。

国民金融公庫年末資金の融資

現在年末資金の融資受け付けを行なっていますので、年内に資金を必要とされる方は、できるだけ早くお申し込みください。融資額 八百万円以内

正しい計量器(ハカリ)

県では、計量法により取り引き、証明に使う「ハカリ」を定期的に(市部毎年一回、町村部三年に一回)検査しています。合格した「ハカリ」には合格証を張り付けていますから、買物をするときなどは確認してください。(和歌山市は別に市で検査をしています。)

児童扶養手当などが増額されました

〇児童扶養手当
月額六千五百円に増額されました。老齢福祉年金、または障害福祉年金をもらっているため支給資格のなかった方にも手当が支給されることになりました。詳しいことは各市町村、県婦人児童課へ。
〇特別児童扶養手当
一人、月額六千五百円に増額されました。いままでは公的年金を受けている方には支給されていませんでしたが、原則として公的年金を受けている方、

第七回内職展開催

内職友の会および内職に従事している方の作品展示、内職相談室、技術指導教室の開設、作品の即売会などを行います。
会場 和歌山商工会議所一階(和歌山市西汀丁)
期間 十一月十九日(二十一日) 日(十時~十六時)
行政相談、内職相談、法律相談などいろいろのご相談に応じます。(無料)

移動県民相談室の利用

委託されている里親にも支給されることになりました。
詳しいことは各市町村、県福祉課へ。

秋季全国火災予防運動

「隣にも声かけあってよい防火」
11月26日~12月2日

県民文化祭(11月~12月の行事)

〇県民文化会館
〇高校総合芸術祭
〇音楽発表会
〇講演会
〇「平岩弓枝ほか」
〇オペラ二期会
〇邦楽演奏会
〇邦楽演奏会
〇県下小中学校音楽研究演奏大会
〇現代邦楽と邦舞の会
〇新劇「女の一生」
〇文学座
〇新劇「女の一生」
〇人形浄瑠璃「文楽」
〇美術サークル連合展

文化ニュース

県民文化会館 ☎(0734) 36-1331

〈大ホール〉
11月11日 菅原洋一オンステージ 14時 18時30分 A1,500円 B1,200円
12日 北島三郎ショー 14時 18時30分 A1,500円 B1,200円
14日 浪曲大会 12時30分 A1,500円 B 1,000円 C 700円
18日 舞踊発表会 11時 無料
22日 労音「雪村いずみリサイタル」 18時30分 1,500円
25日 バレエ発表会 12時30分 無料

〈小ホール〉
11月13日 ポップスオン 18時 前売 300円 当日 400円
14日 ギター発表会 19時 無料
21日 ピアノ発表会 17時30分 無料
23日 ピアノ発表会 13時 無料
24日 「九九の歌」発表会 18時 無料
26日 演劇公演 18時
30日 労音「阿部靖」ヴァイオリン演奏会 18時30分 700円

紀伊風土記の丘 ☎(0734) 71-6123
資料館 原始、古代の紀伊国展(常設) 一般50円 学生40~10円

〇「県展」
12月15日~17日(無料) 新宮市民会館
〇「県展」
12月17日~12月3日(無料) 県立近代美術館
〇「県展」
12月2日(無料) 県立近代美術館
〇「県展」
12月4日(有料) 第九交響曲演奏会
12月8日(有料) 坂本二郎講演会
12月12日(無料) 皇林高校体育館
〇高校演劇祭
11月23日~25日(無料) 県立博物館
〇法灯国師展
11月17日~12月9日(有料) 県立近代美術館
〇「県展」
12月2日(無料) 人形浄瑠璃「文楽」
12月4日(有料) 第九交響曲演奏会
12月8日(有料) 坂本二郎講演会
12月12日(無料) 皇林高校体育館
〇高校演劇祭
11月23日~25日(無料) 県立博物館
〇法灯国師展
11月17日~12月9日(有料) 県立近代美術館



〇いけばな協会芸術祭
12月2日(無料)
〇人形浄瑠璃「文楽」
12月4日(有料)
〇第九交響曲演奏会
12月8日(有料)
〇坂本二郎講演会
12月12日(無料)
〇皇林高校体育館
〇高校演劇祭
11月23日~25日(無料)
〇法灯国師展
11月17日~12月9日(有料)